

(別表1)

令和2年度 月別安全重点目標

月間安全重点項目		具体的な取組み
4月	新入学児童及び高齢者の安全確保	春の全国交通安全運動への積極的な取組 ・信号機のない横断歩道では歩行者優先を
5月	旅客に対する安全啓発運動	・急ブレーキの阻止 ・車内アナウンスを活用し、 バス停案内・席のゆずりあいを促す ・スクールバス乗車内の忘れ物・車内居残りに注意
6月	危険予知能力と防衛運転による安全確認	・適性診断受診者の確認・予約～受診 ・各自直近診断結果の運転特性・視聴覚機能の振返り
7月	車内・人身事故の根絶	車内アナウンスによる注意喚起 離着席時の目視による慎重な確認
8月	夏期の多客期におけるテロ対策の徹底 (※新型コロナウイルス感染対策)	車内及び事務所へ「テロ対策警戒中」の呼びかけ・掲示 (※感染予防対策及び健康管理を十分に行う)
9月	自然災害時の安全確保	点呼時の周知・運行の報・連・相の徹底
10月	健康管理の徹底	検診結果に基づく指導・管理 および睡眠不足を防ぐ生活習慣
11月	基本運転による無事故無違反	社内DVD視聴（事故例）事故回避運転について 社内研修
12月	輸送の安全・確実、報告・連絡・相談	「年末年始の輸送等に関する安全総点検」期間の 推進社内周知、報・連・相の徹底
1月	異常気象時の安全確保 (降積雪における輸送の安全確保)	点呼時の周知・運行の報・連・相の徹底
2月	飲酒・暴走運転の根絶	適確・厳正な飲酒検知を行う
3月	ヒヤリハットの活用	アンケート調査の実施 事例収集・対策・周知

❖（通年）新型コロナウイルス感染症対策については情報収集し共有する。また、対策を順次講じる。

※責任者は、安全統括管理者及び両営業所長